

02 ICT利活用の推進による地域活性化

2 研究開発の支援

戦略的情報通信研究開発推進制度 (SCOPE)

戦略的情報通信研究開発推進制度 (SCOPE) は、ICT分野のイノベーションを生み出すことを目指し、総務省が定めた戦略的な重点研究開発目標を実現するための独創性・新規性に富む研究開発を支援する競争的研究資金制度です。平成24年度からは、ICTグリーンイノベーション推進事業 (PREDICT) がSCOPEに統合されました。

沖縄管内においては、SCOPEの「地域ICT振興型研究開発」に平成19年度以降毎年1件ずつ採択が行われ、現在1件の研究開発が実施されています。

採択された研究開発課題 SCOPE・地域ICT振興型研究開発

年度	期間	課題名	代理機関
平成19年度	2年間	沖縄学生ネットワーク環境での「沖縄PDG高臨場感コンテンツ」のユビキタス制作・蓄積・配信及び人材育成システムの構築	国立大学法人琉球大学
平成20年度	2年間	沖縄県におけるデジタルコンテンツの自主流通基盤を実現するためのコンテンツデリバリーシステム開発および利用者のニーズに合わせたコンテンツの制作・流通・提示技術に関する実証的研究開発	国立大学法人琉球大学
平成21年度	2年間	PDAを活用した連携型教育支援システムの開発	株式会社 ジャスマンソフト
平成22年度	2年間	疑似ランダムビット列生成器暗号化システムの研究開発	学校法人 沖縄国際大学
平成23年度	2年間	ICTを活用した畜産分野における生産者支援とトレーサビリティを実現するグローバルユビキタスシステムの開発	国立大学法人琉球大学

スキームの概要

研究期間	単年度研究費 (間接経費を除く)
ICTイノベーション創出型研究開発 最長3年間	2,000万円を上限
若手ICT研究者育成型研究開発 最長3年間	提案区分S:1,000万円~2,000万円以下 提案区分A:500万円~1,000万円以下 提案区分B:500万円以下
地域ICT振興型研究開発 最長2年間	1,000万円を上限
ICTグリーンイノベーション推進型研究開発 最長3年間	3,000万円~1億円以下

3 ICT人材育成と地域発コンテンツの育成・創造

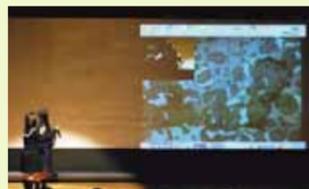
高度な業務遂行を担うITプロフェッショナル人材育成のため沖縄県が実施する「情報産業核人材育成支援事業」の支援やコンテンツ制作分野の人材育成のため公立大学法人名桜大学、沖縄情報通信懇談会との連携によるデジタル映像コンテストの実施等を通して、地域コンテンツの育成、創造、発信及び地域のコンテンツ協議会などへの支援を行っています。



デジタル映像祭2011受賞者記念撮影



ノミネート作品上映上映会



アプレコに挑戦



4 無線局に関する「電子申請」利用の促進

行政分野へのICT利活用により、行政サービスの向上を図るため、無線局電子申請・届出システムの利用促進や周知啓発に努めます。



総務省 電波利用 電子申請・届出システム
<http://www.denpa.soumu.go.jp/public/index.html>

おトク 申請手数料がなんと約**30%OFF!!**

書面で申請する場合に比べて、手数料が約3分の2に節約できます。

書面申請の場合	電子申請の場合
500円以下 4,950円	500円以下 3,250円
1000円以下 6,700円	1000円以下 4,500円

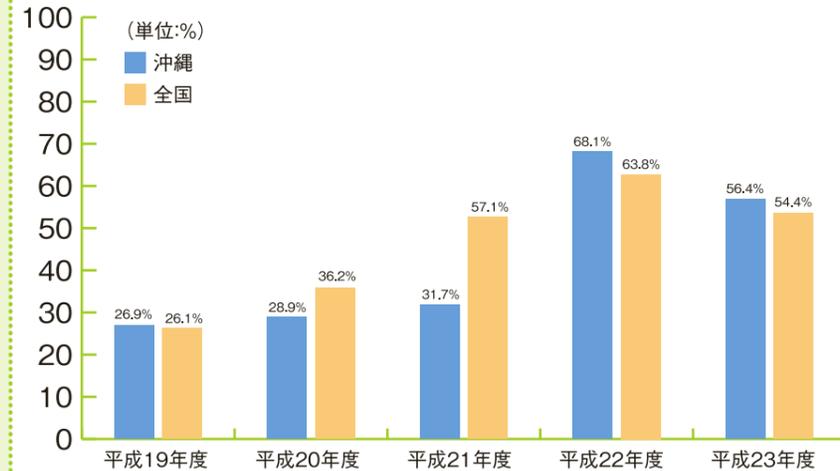
手数料約 **2/3** に 負担が軽い!!

いつでも・どこでも 手続き可能! 24時間365日

時間や場所にとらわれず、夜間や休日でも、どこからでも手続きができます。

提出した申請・届出の手続き状況 (受付処理中・審査終了・手数料受領など) がパソコンで確認できます。

電子申請率 (免許申請・再免許申請) の推移



電子申請説明会の模様